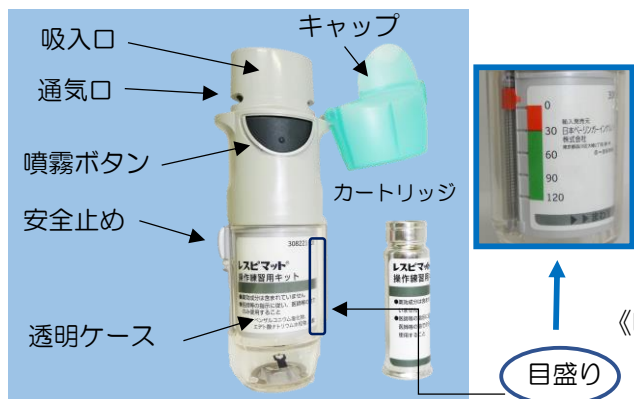


# 吸入服薬情報提供書 (スピリーバ・スピオルト兼用)

おくずりの名前	吸入回数
【レスピマット】	1日1回 1回2吸入

## 《部位の名称》



## 《残薬の確認方法》

- 透明ケースを180度回転させるたびに薬がセットされ目盛りが進みます
- 目盛りが0になった回の吸入が終わりましたら、次回からは新しい吸入器を使用して下さい
- 目盛りが0になるとロックがかかり透明ケースが回転できなくなります

※1 (開封時の操作) (毎日の操作) (注意点)

《吸入映像》

\*あなたのウイークポイントにチェック回していますので参考にしてください。(約2分) (約1分50秒) (約1分50秒)

手順	ポイント
① 薬剤の準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開封時は、試し噴霧を4回行う</li> <li>□ 薬剤セット時の操作は吸入器を垂直に持ち行う</li> <li>□ 目盛り(カウンター)で残量確認する</li> <li>□ キャップを閉じた状態で上向きにし、透明ケースをカチッと音がするまで右に180度回転させる(A)</li> <li>□ キャップをしっかりと開ける(B)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 垂直に持ち、しっかり操作しないと正確な1回分量がセットされない</li> <li>• 続けて回転させても1回分しかセットされず薬が無駄になります</li> </ul>
② 息吐き <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 無理のない程度に息を吐き一旦止める(吸入口には息を吹きかけない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 息吐きをしないとしっかり吸えない</li> </ul>
③ 吸入 <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 吸入口をくわえ、口角を閉じ、息を口からゆっくりと吸いながら、噴霧ボタンを押し、ゆっくり深く、最後まで息を吸い込む(通気口をふさがない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 息がもれないように口角を閉じる</li> <li>• 深呼吸をするイメージで吸う</li> </ul>
④ 息止め <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める(無理のない程度で良い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 肺により多くの薬を定着させるため</li> </ul>
⑤ 息吐き <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 鼻からゆっくりと息を吐く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口から吐くと速くなることがある</li> </ul>
繰返し <ul style="list-style-type: none"> <li>* 1回2吸入のため、キャップを閉じ①～⑤を繰り返す</li> </ul>	
⑥ 後片付け <ul style="list-style-type: none"> <li>□ キャップをしっかりと閉じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• キャップを閉じる前に吸入口を拭く</li> </ul>
⑦ うがい <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す</li> </ul>

※1 患者吸入指導テキスト(大林浩幸著、協和企画)より著者の許可を得て使用

きちんと吸入し、発作や息切れの悪化を予防しましょう！

保険調剤薬局名(薬剤師名)： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日